

津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザ運営事業の審査講評について

平成27年12月 9日

津山圏域資源循環施設組合プロポーザル審査委員会
委員長 大下 順正

津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザ運営事業の評価結果についてここに公表する。

募集期間中2団体より参加表明書の提出があり、事業提案関係及び資格審査関係の提出書類の提出がなされ、12月2日、プロポーザル審査委員会においてプレゼンテーション及び審査委員によるヒアリングを行った後に、評価審査を行い、それらを得点化しました。

審査委員会では、申請団体の概要、財務状況、事業実施、サービス提供体制、運営経費等の審査基準に基づき総合的に評価し、選考を行いました。

その結果、運営経費に関する事項については優先交渉権者が下回っておりましたが、優先交渉権者の提案が、事業実施に関する事項において、環境学習支援業務に関し充実した環境学習に向けた計画がなされるなど優れた提案で高い評価を受けており、また、サービス提供に関する事項では、運営体制に関し適切な人員配置がなされるなどの点が高く評価されて、応募団体 公益財団法人 岡山県環境保全事業団 を、優先交渉権者として特定いたしました。

なお、本業務をより良いものとするため、審査委員会として同社が地域や関係団体との連携や交流等に関し、より積極的にかつ具体的な方策を打ち出し、本業務を円滑に推進することを求めます。

以上